

■戻るバスのりば 路線一覧

十勝バス→**+** 北海道拓殖バス→**拓**

3月31日まで	4月1日から	行き先
ロータリー 3	ターミナル 3	拓 一中・療養所線、運転免許試験場線
ロータリー 4	ターミナル 4	拓 新得・鹿追・然別湖線、緑陽台・雄飛が丘団地線、音更・駒場線（駒場・音更高校）、中鈴蘭線
ロータリー 5	ターミナル 5	+ 音更（柳町団地経由）行き 都市間バス「旭川行きノースライナー」
ロータリー 6	ターミナル 6	+ 十勝川温泉・エコロジーパーク行き、上土幌行き、ぬかびら源泉郷行き 拓 上土幌線、音更高校・駒場線、上土幌線（土幌・上土幌行き） 都市間バス「札幌行きポテトライナー」・「新千歳空港・南千歳駅行きとかちミルキーライナー」
ターミナル 11	ターミナル 7	+ あかしや団地・幕別温泉行き、江陵高校スクールバス、柏葉高・十勝総合振興局行き、幕別行き、幕別・池田・本別・足寄・陸別行き、柏葉高行き
ターミナル 14	ターミナル 8	+ 循環線（ヨーカドー・北高・北斗病院・工業高・帯広記念病院行き）、循環線（市役所・電信通・東13条行き）、東8条・光南福祉センター行き、水光線（大川町・東13条行き）

※のりばに関する詳細は、各バス会社に問い合わせください。

図 バスのりば



移動するバスのりばは、3番〜8番です（図）。対象のバス路線の

これまでのバス乗車券などの販売やレンタサイクル貸し出しに加え、観光情報の発信なども行います。



完成イメージ

新しい施設の名称は、一般公募で応募があった216件のアイデアの中から、市内在住の笠原隼子さんが考案した「バスターミナルおびくる」に決まりました。バスターミナルおびくるでは、

4月1日からバスのりばが
帯広駅前バスターミナルに戻ります

情報ピックアップ



問い合わせ 商業まちづくり課（市庁舎7階、☎65・4165）

詳細は、路線一覧をご覧ください。

「バスターミナルおびくる」
5月中旬オープン

オビヒロカメラレポート obihiro camera report



寒さを楽しむ笑顔あふれる氷まつり

第55回おびひろ氷まつりが緑ヶ丘公園で開催されました。毎年大人気の「巨大滑り台」が多く家族連れでにぎわったほか、人力で回す「高速回転そり」では、子どもたちの楽しそうな笑顔があふれていました。細工が細かく芸術的な氷像の数々は、昼と夜では違う顔を見せ、幻想的に輝くその美しさに大人も思わず息をのむほどでした。また、3夜連続で行われた花火大会を見ようと大勢の人が訪れ、澄んだ夜空を彩る花火に、大きな拍手と歓声が上がっていました。来場者数は過去最多の18万5400人にのびりました。（2月2日～4日、緑ヶ丘公園）



市政のお知らせを放送しています

◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch) 毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

◆ラジオ 毎週月・水・金曜日
おびひろタウンインフォメーション (FM-JAGA77.8MHz) 9:15～9:20
おびひろ広報メモ (FM-WING76.1MHz) 9:30～9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。
問 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109、F23・0156、✉report@city.obihiro.hokkaido.jp）



冬季防災訓練

市内で震度7の地震が発生したと想定した冬季防災訓練が行われました。市民や協力団体関係者ら約200人が参加し、ボールや木材を使って家屋の下敷き

になった人を助ける救助救出訓練や、炊き出し訓練などが行われました。また、市民約30人が体育館での宿泊を体験し、ブルーシートを使った寒さ対策や段ボールベッドの組み立てなど、厳冬の災害対策を学んでいました。（1月27日、帯広小学校）



ばんえい十勝冬まつり開催

帯広競馬場で、ばんえい十勝冬まつりが開催されました。入り口では、ホットスープが配られ、来場者の体を温めてくれました。この日に向けて制作された雪の大滑り台を、子どもたちは夢中になって、タイヤチューブで滑っていました。このほか、ばん馬のキング号が引く馬そりで競馬場内を周遊するイベントも行われ、馬そりに揺られた後は、エンジンをあげたり、記念撮影をするなどキング号との触れ合いを楽しんでいました。（2月3日、帯広競馬場）